

平成 30 年度

公益社団法人 地盤工学会
第 4 回 会員・支部部会
議 事 録

日 時：平成 30 年 10 月 19 日（金）14：00～17：00		会場：地盤工学会 地階会議室	
理 事 会 員・支 部 部 長（地盤品質判定士担当、技術普及委員会委員長） 小田部 雄 二 ○			
理 事 金 子 敏 哉 （会員・支部担当）	○	理 事 北 田 奈 緒 子 （男女共同参画・ダイバーシティ担当）	×
部 員 石 井 裕 泰	×	部 員 石 川 敬 祐	○
部 員 田 中 真 弓	○	部 員 原 田 克 之 （継続教育システム委員会委員長）	×
新 部 員 中 村 裕 昭 （地盤品質判定士担当）	○	理 事・副 会 長 田 中 耕 一	○
事 務 局：伊 佐 治 ○ 長 尾 ○ 渡 邊 ○		オ ブ ザ ー バ 片 岡 沙 都 紀 （男女共同参画・ダイバーシティ委員会委員長）	
		×	

○：出席 ×：欠席 △：未定

◎本日の議事録作成担当者（中村部員）

議 題：

1. 前 回 議 事 録 の 確 認（2018 年 8 月 28 日 開 催） 資料－1 pp. 1～4
 - ・確認して承認した。
2. 理 事 会 報 告（2018 年 9 月 開 催） 資料－2 pp. 5～12
 - ・下記の 2 箇所の指摘があり、小田部部長が対応することとした。
 - (1) 4 頁の下から 5 行目
「・・・上記 10 件が・・・」⇒「・・・上記 11 件が・・・」
 - (2) 9 頁の上から 8 行目
「地盤判定士」⇒「地盤品質判定士」
3. 部全体に係る活動（理事会（総務部）からの検討依頼を含む）
 - 1) 平成 31 年度事業方針・計画案 資料－3 pp.13～30
 - ・ダイバーシティ委員会は交通費、通信費、コピー代を 4 回から 3 回にする。
 - ・男女共同参画学協会連絡会のオブザーバ年会費を 5,000 円から 10,000 円に変更する。
 - ・文言の修正を検討する。「*7 地方都市開催の場合は・・・」→「*7 委員不在の地方都市開催の場合は・・・」
 - ・平成 31 年度事業方針・事業計画－会員・支部部の文章は、小田部部長が素案をメール審議で配信する。
 - 2) 特別会員表彰に関する事項（1 受賞当たりの経費：1,000 円） 資料－4 pp. 31～36, 回覧
 - ・表彰制度についての検討
 - ・特別会員には 2014 年度から廃止された楯の授与を復活させても良いのではないか。
 - ・1～4 級の表彰年度が 10 年、15 年と不均等であるので、是正した場合のリスク抽出を行う。
 - ・インセンティブとして HP に掲載し、会社の URL をリンクさせることも一案である。
 - ・ブロンズ像で金・銀・銅などの色でインセンティブを付与することも一案である。
 - ・受賞、授賞、受章の文言は使い分ける必要がある。
 - ・2019 年度表彰について
 - ・2019 年度の表彰対象者を承認した。
 - ・特別表彰を受けていない会員数が 152 会員いるが、不公平性を是正するため今年度表彰する。
 - 3) 永年会員表彰に関する事項（1 受賞当たりの経費：350 円） 資料－5 pp. 37～38
 - ・2019 年度表彰について
 - ・表彰対象者を承認した。
 - ・細則のフッターにある細則名称を正式な名称とする。
 - ・永年会員感謝状賞状、プレミアム会員証用フォルダの再作成について 資料－6 pp. 39～40, 回覧
 - ・コストパフォーマンスから簡とした。
 - 4) 支部交付金（平成 30 年度中期） 資料－7 pp.41～42
 - ・承認した。
4. WG 活動
 - 1) 特別会員強化 WG 資料－8 pp.43～59

- ・除籍見込会員のチェック
- ・11月の理事会に除籍見込会員リストを提示し、取扱いについて説明を行った後、各理事に対応して頂く。
 - ・会費振込（払込）方法について
- ・請求書に注意書きを明記する方法とした。
- ・手間がかからない銀行口座引落しを推進するキャンペーンなどを検討する。
 - ・新入会時の入力フォームの検討
- ・必須入力項目を事務局で検討しメール審議を行う。
 - ・WG名称変更について
- ・検討が多岐に渡ってきているので変更する方向で検討する。
 - ・その他
- ・会費が税制上の損金に当るので、このメリットを特別会員に周知していく。
- ・支部独自の賛助会員制度については特別会員に移行する方向で調整する。
- ・入会会費の月割りは半年あるいは年単位に変更していく方向とする。
- ・退会会費についても全体のシステム変更を見ながら検討する。
- ・減免制度は他学会等と比べて手厚いので費用対効果も見据えて検討する。
- ・学会誌は原則電子とし、冊子版は実費負担とすることも一案である。
- ・学会書籍の原稿料が、原稿料と5年間の印税の2種類あるが印税は廃止する方向で検討する。
- ・会費の請求回数を減らし、請求作業の手間を軽減する方向で検討する。

2) 地盤品質判定士 WG

- ・地盤品質判定士に関する報告 資料－9 pp.60～65
- ・資料に基づき説明があった。
 - ・判定士活動状況表（CPD付与行事等） 資料－10 p. 66
- ・承認した。

5. 所管委員会関連

1) 技術普及委員会

- ・配信講習会サテライト会場における参加費について 資料－11 pp.67～70
- ・来年度から本格的な配信を行う計画である。
- ・参加費については各支部に意見照会する。
 - ・講習会企画（1件） 資料－12 p.71
- ・承認した。
 - ・講習会の収支経過報告 資料－13 p.72
- ・資料に基づき報告があった。

2) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

- ・委員の追加・交代
 - 追加： 鍛田 泰子氏（神戸大学）
 - 追加： 澤田 茉伊（京都大学）
- ・承認した。
 - ・開催報告 資料－14 pp.73～76, 参考 1
- ・資料に基づき説明があった。
 - ・ダイバーシティ会費減免制度の評価 資料－15 pp.77～90
- ・9月の理事会で意見照会しているが現時点で意見は無い。
- ・意見が無ければ、現在の資料の体裁を整え、金額面を追記する程度の資料とする。

3) 継続教育システム委員会

- ・事務局より活動状況の報告があった。

4) その他

6. 会員処理

1) 請求書関係

- ・平成30年度第3回【コンビニ収納】会費請求：2018年9月20日発送：502件
- ・平成30年度第2回【口座引落】：10月27日引落し予定 ：10件
- ・平成31年消費税10%への変更に伴う【Soils and Foundations購読料】の価格表示変更
- ・事務局が税理士と相談して対応する。

2) 会員データベース

- ・JGS カードの増刷について 資料―16 p.91
- ・在庫を確認しながら増刷することを承認した。

7. 新入会, ダイバーシティ制度申請, 被災による会費減免申請

- 1) 10 月入会申請 資料―17 pp.92 ~97
 - ・承認した。
- 2) 10 月会費減免申請 資料―18 pp. 98 ~99
 - ・承認した。

8. その他

- 1) 第 21 回事業企画賞 資料―19 p.100
 - ・事務局より経過報告があった。
- 2) 過年度未収金 資料―20 p. 101
 - ・平成 27 年度講習会会費未納金は, 雑損処理することを承認した。

9. 次回の部会開催日程

- ・平成 30 年度第 5 回の日程は 12 月下旬と 1 月中旬の日程で事務局から調整のメールを配信する。